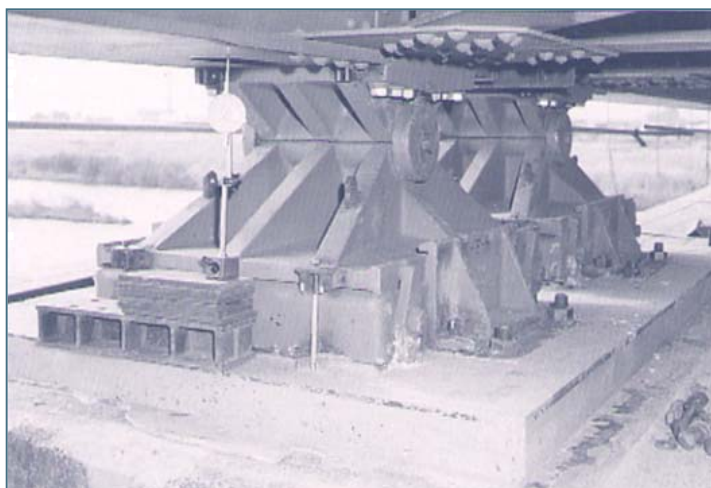


合成樹脂プレパックドコンクリート

ショーボンド

SBプレパックド コンクリート



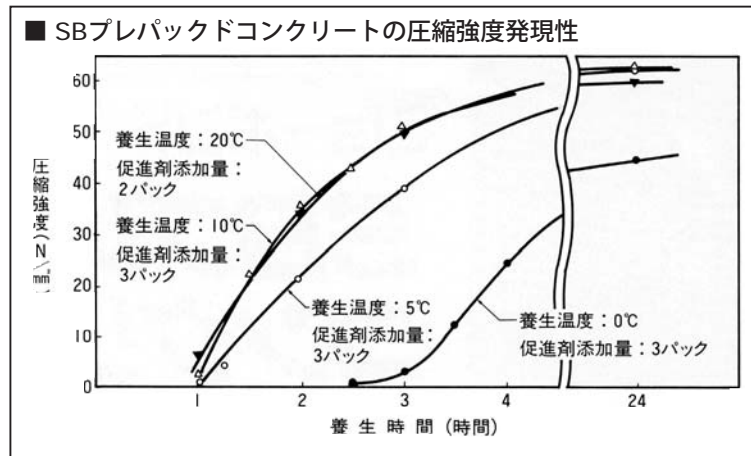
橋梁支承の沓座補修用
プレス機械などの台座用
コンクリート構造物の急速補修用

SBプレパックドコンクリートは、施工箇所にあらかじめ充てんされた骨材の空隙に、ポリエステル系結合材ショーボンド#707を注入して接着固化する複合材料です。狭さく部への充てん作業性が優れているので橋梁支承やプレス機械などの台座補修に最適な材料です。特に、急速施工が要求される道路・鉄道の沓座補修に数多くの施工実績があります。

ショーボンドSBプレパックド

特 長

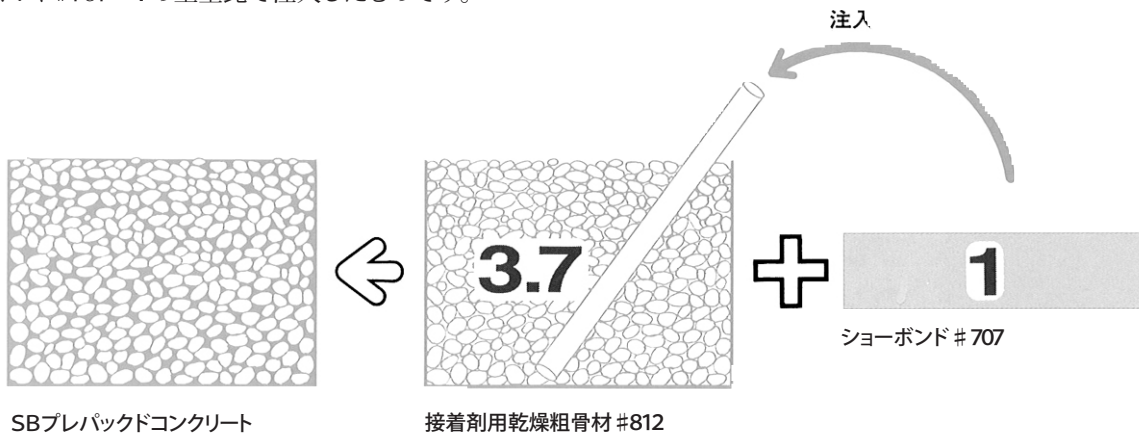
- ① 立ち上り強度が大きく、低温硬化性に優れています。
- ② 狭さく部への充てん性が優れています。
- ③ 機械的強度に優れています。
- ④ 硬化時の収縮がありません。



配 合

■ SBプレパックドコンクリートの配合

SBプレパックドコンクリートは、施工箇所に充てんされた接着剤用乾燥粗骨材#812=3.7に対し、その空隙にショーボンド#707=1の重量比で注入したものです。



■ 使用材料

● ショーボンド#707

ショーボンド#707は、ポリエステルを主成分とし、主剤、硬化剤、促進剤および充てん材に分かれた4成分形の結合材です。

● 接着剤用乾燥粗骨材#812

接着剤用乾燥粗骨材#812は、十分に洗浄・乾燥し、所定の粒度分布に調整した骨材です。

	骨 材	結合材	備 考
材 料 名	接着剤用乾燥粗骨材 #812	ショーボンド #707	
配 合 比 *1	3.7	1	(重量比)
1m ³ 当りの材料 *1 標準使用量	1,615kg	435kg	2,050kg

*1 施工条件により、配合比、1m³当りの材料使用量が異なる場合があります。

施工法

■ 橋梁支承の沓座補修の場合

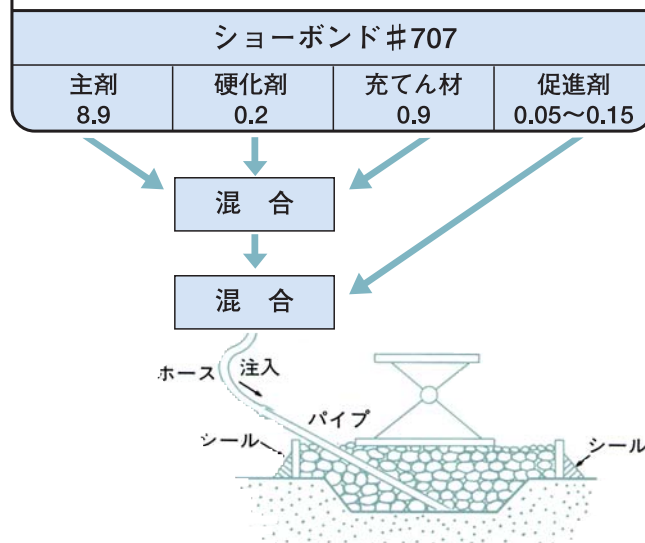


● ショーボンド#707の混合手順(重量比)

- 主剤8.9kg、硬化剤0.2kg、充てん材0.9kgをバール缶に移す(容器内の全量)。
- 液体樹脂攪拌機(別売)にて、充てん材の粉末塊がなくなり、均一な灰色になるまで充分混合する。
- 促進剤の量を施工時の温度により、下記の通り増減して添加し、液状樹脂攪拌機で1分間混合する。

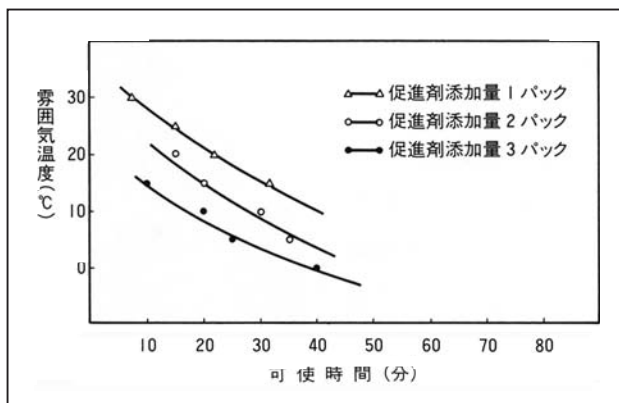
施工時の温度	0~10℃のとき...	3パック (0.05kg×3)
	10~20℃のとき...	2パック (0.05kg×2)
	20~30℃のとき...	1パック (0.05kg×1)

なお、促進剤の添加量により、可使時間(別図)も変わります。



可使時間・性能規格

■ ショーボンド#707の可使時間



■ 荷姿

- ショーボンド#707: 10kg(セット)
- 接着剤用乾燥粗骨材#812: 30.0kg(袋入り)

■ SBプレパックドコンクリートの性能規格

試験項目	試験方法	単位	社内規格値
比重	水中置換法	—	2.05±0.10
圧縮強度	JIS A 1108	N/mm ²	35以上

*試験条件: 20℃、7日間。

配合比: ショーボンド#707/接着剤用乾燥粗骨材 #812 = 1/3.7
促進剤添加量: 2パック

■ ショーボンド#707の性能規格

試験項目	試験方法	単位	社内規格値
比重(硬化物)	JIS K 7112	—	1.20±0.05
圧縮降伏強さ	JIS K 7208	N/mm ²	40以上
曲げ強さ	JIS K 7203	N/mm ²	30以上
引張強さ	JIS K 7113	N/mm ²	15以上

*試験条件: 20℃、7日間。

促進剤添加量: 2パック

ショーボンド *SB*プレパックド コンクリート

合成樹脂プレパックド
コンクリート

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-10 TEL.049(225)5611(代表)

<http://www.sb-material.co.jp>

●取扱い営業所